

# 演習問題

(1) 「確率測度の基本公式」を全て証明せよ。

(2)  $\Omega = \{1, 2, 3\}$  上の以下の集合族を考へる。それぞれ  $\sigma$ - $\rho$  法族に於けるかどうかを

答へよ:

①  $\mathcal{F} = \{\emptyset, \{1\}, \{1, 3\}, \{1, 2\}, \Omega\}$

②  $\mathcal{F} = \{\emptyset, \Omega\}$

③  $\mathcal{F} = \{\emptyset, \{2, 3\}, \{1\}, \Omega\}$

(3)  $\sigma$ - $\rho$  法族  $\mathcal{F}$  に對し、 $\{A_1, A_2, \dots\} \in \mathcal{F} \Rightarrow \bigcap_{n=1}^{\infty} A_n \in \mathcal{F}$  を示せ。

(4)  $\sigma$ -加法族  $\mathcal{F}_1, \mathcal{F}_2$  に對し、 $\mathcal{F}_1 \cup \mathcal{F}_2$  が  $\sigma$ - $\rho$  法族にならない例を作れ。

(5)  $\sigma$ - $\rho$  法族の列  $\mathcal{F}_1 \subset \mathcal{F}_2 \subset \dots$  であつて  $\bigcup_{n=1}^{\infty} \mathcal{F}_n$  が  $\sigma$ -加法族にならない例を作れ。

(6)  $\Omega = \mathbb{R}$ ,  $\mathcal{F}$  を  $\mathbb{R}$  の部分集合  $A$  に対して  $A^c$  が可算集合となる任意の集合  $A$  なる集合族とする。  $P(A) = 0$  ( $A$  が可算),  $P(A) = 1$  ( $A^c$  が可算) としよ。  $(\Omega, \mathcal{F}, P)$  は確率空間になることを示せ。

(7) Borel 集合族  $\mathcal{B}(\mathbb{R})$  は任意の開集合を含むことを示せ.

(8) Borel 集合族  $\mathcal{B}(\mathbb{R})$  は半開区間  $(a, b] = \{x \in \mathbb{R} \mid a < x \leq b\}$  を含むことを示せ.

(9) Borel 集合族  $\mathcal{B}(\mathbb{R})$  は任意の開区間  $(a, b)$  ( $a < b$ ) を含む最小の  $\sigma$ -代数族であることを示せ.

(10)  $\Omega = \{1, 2, 3\}$ ,  $\mathcal{F} = 2^\Omega$  ( $\Omega$  の部分集合全体),  $P$  は  $(\Omega, \mathcal{F})$  上の確率測度.  $P(\{1\})$ ,  $P(\{1, 2\})$  の値が定まっているとき,  $\forall A \in \mathcal{F}$  に対して  $P(A)$  も一意に定まるか?

(11)  $\bigcup_{n=1}^{\infty} (0, 1 - \frac{1}{n}]$  は  $(0, 1)$  か  $(0, 1]$  か. どちらかを正確に示すこと.  
答えよ. 同様に  $\bigcap_{n=1}^{\infty} (0, 1 + \frac{1}{n})$  も求めよ.